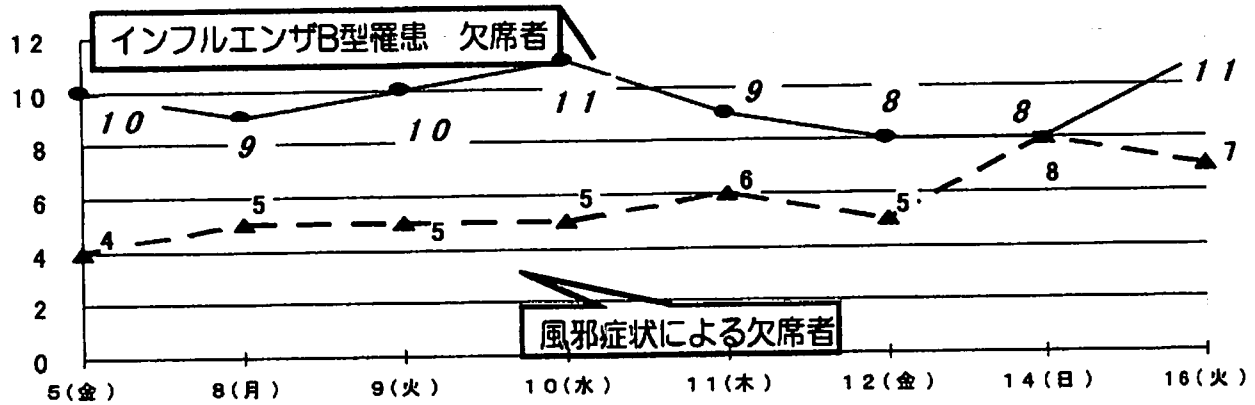


平成21年6月16日発行

先月から続いているインフルエンザB型罹患・風邪症状による欠席者が、現在もなお広がっている状況です。予防についてご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。



これ以上感染を広めないために、今できること

★かからないために予防の徹底

- バランスのよい食事
- 十分に寝る
- こまめな手洗いうがい(重要)
- マスクをする
- 人ごみにいかない



★周りの人にうつさないために・・・かかってしまったら

- 熱が下がってから二日経過するまで、学校は休む。(重要)
外出しない。(友達とあわない・外で遊ばない)
- * インフルエンザ診断キットでの判定の結果- (陰性)であっても、
2回目の判定で+ (陽性)になっている児童も多くいます。
また、家族にインフルエンザ罹患者がいる場合は、ウイルスが体内にあると考えると、熱が下がってもすぐには登校せずに、十分な休養をとって下さい。
- マスクを着用する。
- 十分な水分補給をする。
- 栄養と睡眠をしっかりとる。
- 人との接触を絶体避ける。
- 家族間での感染に留意する。(できる範囲で・・・タオル等別にする、マスク着用する、
寝室は別にするなど)
- * 特に抵抗力の弱い乳幼児やお年寄りの方へ感染しないように配慮しましょう。

